

せいらんそう

社会福祉法人
芳香会
第9号
2009年10月発行



『地域の皆様とともに』

芳香会では、職員・ご利用者が一丸となり地域での「花いっぱい運動」を展開しています

もくじ

CONTENTS

法人本部体制の紹介・・・2

自立へのサポート

障害者雇用の取組み・・・2

次代への継承

実習指導者特別研修会に
参加して・・・3

実習指導状況・・・3

児童福祉施設トピックス

たま保育園・・・4

牛ヶ谷保育園・・・4

人事考課制度 五年目

人事考課制度の
導入経過・・・5

考課者研修に参加して

・・・5

芳香会活動報告・・・6

芳香会スケジュール・・・6

編集後記・・・6



法人本部体制の紹介

法人本部体制は、現在では四つの分野による、理事長（事務局長兼務）を含め、九名の担当者を配置しています。五年目となる今年度は体制と内容強化の年度を目標とします。

★各担当から一言★

【財務担当】 會田・館野

法人本部内の支払いはもちろん、全施設の共通物品購入業務等の入札実施、託児所ひばりの受入調整及び利用料の請求・徴収を行っています。



【給与担当】 塚本・鈴木

毎月の給与計算だけでなく、採用退職時の書類作成、税金納付や年末調整を行っています。また社会保険・労働保険関係の申請を行い、職員の給与に係る事務処理を行っています。

【総務担当】 増田・川島

主に新卒採用や職員研修会全般の企画を担当しています。また職員福利厚生企画やエコ活動といった新しい取組みも始めました。今後は多種類の広報関係の作成にも力を入れていきます。

【営繕担当】 宮本・沼田

建物設備管理員として行っている事は、各施設の管理・修繕計画を施設担当者と一緒に企画する事です。ご利用者と職員が快適な生活が出来る様に報・連・相を充分に実施して行きます。

自立へのサポート (障害者雇用)

芳香会では現在、七名の障害者が職員としてご利用者の生活をサポートしております。

今号では、その中でも特別支援学校卒業生三名の職員にスポットを当て、話を伺いましたので、ご紹介させていただきます。尚、質問項目は左記の通りです。

- 問一、芳香会に勤務して何年になりますか？
- 問二、どのような仕事を担当していますか？
- 問三、仕事の中で嬉しいことはありますか？
- 問四、仕事の中で辛いことはありますか？
- 問五、仕事の中で特に気をつけていることはありますか？
- 問六、今後の仕事への抱負を教えてください。

【Sさん 青嵐荘療護園 介助員】

答一、十一年

答二、掃除・洗濯・花壇の手入れ

答三、ご利用者に「いつもきれいに掃除してくれて、ありがとう」と言われること

答四、最近、洗濯業務が大変

になってきていること

答五、ご利用者の居室に入る

時には、挨拶をすること

を心掛けている

また、職員同士の話し

の時に、言葉遣いに注意

している

答六、新しい職員に色々と教

えてあげたい

また、エアコンのフィルタの掃除など、



【Tさん 青嵐荘つくし園 介助員】

答一、八年

答二、掃除・洗濯

答三、休憩時間にご利用者と話をすること

答四、仕事が忙しいこと

答五、モップ掛けをしている時に転ばないように気をつけている

答六、これからも頑張りたい



【Kさん 青嵐荘特別養護老人ホーム 介助員】

答一、六年

答二、洗濯・館内の掃除

答三、ご利用者に「いつも食堂をきれいにしてくれて、ありがとう」と言われること

答四、ご利用者とも職員とも仲良くできているので、つらいことはありません

答五、毎朝の職員の朝礼で、

職員を代表してみんなの前で荘を読み上げた

り、その日の業務を発表

することを率先して行っ

ている

答六、行事の時に、ご利用者

の前で上手にカラオケを

歌えるようになりたい



芳香会 障害者雇用状況

職 種	介助員 7 名 看護師 1 名
性 別	男性 2 名 女性 5 名
年 齢	平均 31 歳 最年長 50 歳 最年少 23 歳
在職年数	平均 10 年 最長 18 年 最短 5 年

次代への継承 (実習指導)

『平成二十年度社会福祉士養成実習施設
実習指導者特別研修会に参加して』
青嵐荘ケア・アシスタンス 酒寄支援相談係長

私は今年二月に二泊三日の日程で、全国社会福祉協議会中央福祉学院で行われた標記研修に参加させていただきました。研修には日本全国から百三十六名の社会福祉士が参加しました。研修は「実習プログラムミング」「実習スーパービジョン」「実習マネジメント」の三部構成で、それぞれ講義と演習を繰り返して、三日間、ぎっしりと知識と技術を叩き込まれました。

また、夜間には懇親会も開催され、情熱に溢れ使命の達成に燃える同志に刺激を受けました。参加者の中には、以前、芳香会の施設で実習をされ、社会福祉士を取得後、現在は実習指導者として活躍されている方もおりました。私たちが行っている実習指導が結実し、社会に還元されていることを身をもって感じました。これからも、福祉の実践を次代に引き継げるよう、実習内容の向上に努めたいと思います。

社会福祉士・介護福祉士 実習指導者特別研修会 受講状況

	社会福祉士	介護福祉士
特別養護老人ホーム	2名	5名
療護園	—	2名
療育園	—	1名
ケア・アシスタンス	1名	1名
つくし園	1名	2名
合計	4名	11名

【実習指導の実際】

芳香会では現在、六つの資格取得のための、年間三十七校、約二百六十名の実習生を受け入れています。

そこで、ここでは、各施設が実習生に対してどのように実習指導を行っているのか、その様子をご紹介させていただきます。

『校外実習（栄養士） 担当Ⅱ青嵐荘療育園』

六日間の実習で、利用者の食事場面の見学から始まり、栄養士業務として「献立作成」や「栄養ケアマネジメント」業務を行い、ケアカンファレンスにも参加します。また、調理師業務として「盛り付け」や「切碎・ミキサー」なども行い、幅広い実習内容となります。

実習指導の内容も、ご利用者にとつての食事摂取の興味や、日常生活における活動量を向上させるための栄養管理の大切さなどから、調理師や他専門職とのコミュニケーションの必要性やその方法など、多職種とのチームワークの重要性を具体的に指導していきます。



『社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士） 担当Ⅱ青嵐荘特別養護老人ホーム』

四週間（二十四日間）の実習です。最初の二週間は主に介護業務を行い、三週間に生活相談員（ソーシャルワーカー）業務、そして最後の四週目に再度、介護業務を行います。その間に併設している養護老人ホーム・居宅介護支援事業所・通所介護事業所での実習も行います。

最初の介護業務では、高齢者の特性の把握やご利用者との信頼関係の構築のための指導に主眼がおかれます。三週目の生活相談員業務では、実際の業務を通じ、ソーシャルワーカーの機能や役割について指導します。この間に、対象者を一名選び、ケアプランの作成も行います。そして最後の週に、作成したケアプランを実施するために介護員業務に戻り、個別支援や自立支援について、身をもって理解します。

『保育実習（保育士） 担当Ⅱ青嵐荘療育園』

二週間（十二日間）の実習で、主に養育員の業務を行います。

保育士を目指す学生にとって、障害を持ったお子さんとの関わりは初めての方が多いため、コミュニケーションの取り方や介護の仕方を中心に指導し、最終的には障害特性について理解していただけるよう、指導していきます。また、この施設の特性を活かし、医療的な面についても学んでいただきます。

平成20年度 実習受入状況

	学校数	人数	延日数
社会福祉士	4校	13名	155日
介護福祉士	12校	139名	1416日
看護師	2校	42名	286日
理学療法士	1校	1名	6日
保育士	8校	10名	142日
栄養士	2校	7名	41日
その他	8校	53名	444日
合計	37校	265名	2490日

※「その他」は、小・中学校職場体験、教員免許志願者介護等体験、訪問介護員養成研修等を指す

児童福祉施設トピックス

【たま保育園 五十嵐主任保育士】



① みんな大好き！泥んこ遊び・水遊び！
以前子ども達の間で「光る泥だんご」というのがブームになりましたが、子ども達は砂場での遊びが大好きです。当園では七月の三・五歳児クラスの異年齢児合同活動をきっかけに大ブームとなっています。大きなおなべに土と水を入れ、おたまやしゃもじでこねていきます。このこね具合が泥だんごを上手に作るポイントのため熱が入ります。小さな手でだんごを丸めながら、手のひらや腕でこするとピッカピカの泥だんごの出来上がりです。大きいクラスの子が、小さいクラスの子に優しく教えている姿は、とても微笑ましいです。今では「先生見て！」と泥だんご名人が増え、保育士も負けずにチャレンジする日々が続いています。



そんなある日、上手にできた「泥だんご」をそっとバッグに入れてお家に持ち帰ったお友達もいました。子どもならではの出来事です。
七月一日のプール開きから約二ヶ月間水遊びを楽しんできた子ども達。プールの中で夢中で遊ぶ子ども達の姿を見ているのはとって

も気持ちのいいものです。残念なことはこの夏の気温変動が激しく各クラス全員がプールに入れた日が少なかったことです。来年は少しでも多くの園児に楽しいプールを経験してもらえんことを願っています。

② おいしい野菜大好き！

今年度四月期より、各クラスの野菜栽培用のスペースを確保しました。きゅうり・ナス・トマト・ミニトマト・ピーマン。どの野菜も豊作です。もぎたての真っ赤なトマトを洗って丸かじりしたり、給食室に依頼して塩もみ、天ぷら、煮浸しなど色々な調理をしていただきおいしく食べています。



野菜が苦手だった子も「おいしい！」と食べてしまうこともあり、今後子どもたちと一緒に野菜作りを楽しんでいきたいです。

③ うれしい頂き物 生き物大好き！



今年度は保護者の方や知り合いからあおむし・めだか・ザリガニ・カブト虫等をたくさんいただきました。子ども達は突然増えた仲間の生き物に大喜びです。先日は幼虫から育てていたアゲハ蝶が元気に飛び立っていきましました。めだかの赤ちゃんも生まれ、かわいく泳ぐ姿にみんな釘付けです。

【牛ヶ谷保育園 大山保育士】

牛ヶ谷保育園では、公共施設を利用して年長組の行事の一つである「お泊まり保育」を行なっています。そんな今年度はこんな出来事がありました。廊下で同じ宿泊客の方と出会った時のことです。五歳児の子どもたちは、「こんにちは」と保育士と共に挨拶を交わしていました。しかし、Mくんだけは「こんにちは」と何度も何度も繰り返して言い続けていたのです。隣にいた保育士が「どうして何回も？」と問いかけると「だって、大人の私たちは挨拶してくれない」（確かに挨拶を交わしてもらえなかった方がいたのも事実です）と淋しげな表情でうつむいており子どもながらも理想と現実のギャップを体感した瞬間でもありました。傍にいた私たち保育士はMくんの気持ちを汲み取り「きちんと挨拶ができてえらかったね」と褒めることしかできませんでした。



この出来事を通して、周りにいる大人たちの何気ない一言や行動が子どもにも与える影響というものを改めて感じると共に考えさせられたと思います。保育者である私たちは、子どもにとって見本となる行動と人として大切な事をこれからも教えていきたいと思えます。



E式(株)エイデル研究所 人事考課制度 五年目

『人事考課制度の導入経過』

牛ヶ谷保育園

園長 西村 孝

たま保育園・牛ヶ谷保育園に人事考課制度を導入したのは平成十七年四月でした。振り返ると導入を決めた平成十六年一月からスタートまでの十五ヶ月間はコンサルティングを皮切りに導入スケジュールはあるものの何分初めてのことで最初は全体のイメージが掴めませんでした。そんな中準備を進めた訳ですが、中でも人を評価する時の基準となる「業務基準書」作りに必要な日常業務の洗い出しと見直しは簡単な様にも思いましたが実際には結構時間のかかる作業でした。また、評価する側される側双方がこの制度をきちんと理解しなければなりませんので、その為の一つとして特に「評価」というものの抵抗感を少しでも減らす為の説明や研修等、時間の経つのが早かったように感じています。

実際スタートしてみると各個人が過去六ヶ月を振り返る「業務管理シート」においては、業務の振り返りができる意味あるものとして職員は活用しています。また上司との育成面接は、職員の考えや思い等を聞ける貴重な時間となっています。処遇面では賞与や昇給に評価を反映させる訳ですが、現在では考課者による評価の差も収束し安定した運用になっています。

今後も職員満足・サービスの質向上の為に運用していきたいと思っています。



考課者研修に参加して

【青嵐荘のとう舎】

小野寺副主任生活支援員

これまで、外部の研修を受講する機会がなく、日々の業務や評価・面接を行っていた。担当者となり二度ほど経験したが、毎回不安であった。しかし今回の研修に参加して、人事考課の正しい理解や評価の基本、面接の基本を学ぶ事ができ、少し不安が軽減された。

中でも「人を育てる責任を負う」という講師の言葉が印象的であった。人事考課とは給与・賞与の査定をするのではなく、これまでやってきたことの評価・確認のプロセスが人事考課であるということ、その人の仕事に対する向き方を評価し、次のステップに何が必要かきちんと評価して目に見えた形で返すことが職員のモチベーションの向上となり、強いてはサービスの質の向上に繋がるということであった。そして、考課者として職員との信頼関係を築いていくことの大切さや、自分自身のあり方、責任等を再度考えるきっかけとなった。



相手の事を良く知ること、また、日々の業務で観察し、相手のモチベーションの状態を把握すること、半年前の面接での内容、そして、今後の「努力の焦点」についてなど、面接前の準備をしっかりしなくてはならないと思った。

今回の研修は大変中身の濃いものであった。今後の評価や面接のときだけではなく、日々考課者であるということを自覚し、業務にあたっていきたい。

【グループホーム穂の香 西村副主任介護員】

今回の研修に参加し学び、感じた事をここにまとめます。

人間には人それぞれ違った価値観、論理観、性格が有りその人にあった指導、助言、評価が的確に出来るかで仕事に対するモチベーションの低下、職場環境や人間関係の悪化に繋がってしまいます。そこで一人一人を理解し信頼感を高めなければなりません。その為には常に共感的理解と受容の精神で相手の立場になって考えを偽らず誠実な態度で向き合えば信頼関係の構築に繋がるのではないかと感じました。

まだまだ人事考課者に携わって日が浅く完全に遂行できているとは思えない現状ですが、今回の研修で学んだ事を活かして人事考課にあたり、考課者として自分自身の向上を目指して行きたいと思っています。

研修の目的

- ・人事考課制度への正しい理解
- ・人事考課に必要な知識と技術
- ・人事育成に対する使命感と情熱

研修内容

- 一、考課者に求められるもの
- 二、人事考課・評価の基準
- 三、面接の位置づけと良い面接のポイント





芳香会活動報告

リサイクル活動の収益金による活動として、長年芳香会を支えて下さった地域の皆様へ恩返しすると同時に、「ご利用者の「生活の質の向上」と「活気ある地域作り」に還元させて頂く活動を推進していきたいと考えています。

BEFORE



AFTER



花いっぱい運動

上大野地区では、花が絶えてしまった上大野グラウンド前県道沿いの花壇を再び花でいっぱいに行いたいと考え、花植え活動を行いました。職員連携による毎日の水遣りで現在では見事に成長しています。

クリーンアップ作戦

結城地区では県立三和高校の生徒さんと一緒に、道路の環境整備を企画しました。残念ながら当日は風雨のためクリーン作戦（除草・ゴミ拾い）については中止となりましたが、グリーン作戦として特養フェンスに花の苗を植えたプランターを飾りました。色合いの少なかつた敷地回りが明るくにぎやかになりました。



募金活動にご協力 有難う御座いました



去る七月十六日（木）、二カ月間に渡りご協力頂いた「ベトナム小学校建設募金」を中央福祉医療専門学校へ持参し、宮杉理事長にお渡ししました。お蔭様で小学校建設を待っている子供たちのお役に立てたのではないかと嬉しく思います。皆様からの多大なご協力に感謝いたします。

さて、十年前、当法人でも車いすをタイの施設に手荷物として届ける活動を実施していましたが、来年度にはもう一度その活動が再開できるような準備していきたいです。



芳香会募金額
合計22,823円



芳香会スケジュール

十月十七日 地域療育等十周年記念祭
三十日 中途採用職員研修会
十一月 五日 実務研究発表会
五日～八日 芸術祭
七日 評議員会・理事会
十二月十一日 職員福利厚生

「ご家族に感謝デー」

編集後記

予想通りに民主党が圧勝し、今後の日本の舵取りを期待したいと思えます。しかし、こんなに疲弊しきった国家体制をどのように整えて行くのかも不安な思いでいっぱいです。今年度も残り半年、後期には少しでも明るい話題が作れるよう邁進します。

（光）

先日、長女の幼稚園の申込手続きを行いました。期限ギリギリでの手続きだったにも関わらず、受付番号は八番。私の時代の五分の一です。待機児童の問題が取り沙汰される中、このアンバランスの解消を新政権に期待します。

（酒）

職場では考課者とは遠い立場ですが、家では子供を育てる立場です。「ねえ、頑張ったでしょ」とマイペースな子供への一言を飲み込むのは自分との戦いです。母も子供に育てられています。（房）



社会福祉法人 芳香会

発行責任者/法人事務局 編集/会報誌作成委員会

〒306-0201 茨城県古河市上大野698

TEL 0280-97-1027(代) FAX 0280-97-1112

ホームページ <http://www.houkoukai.or.jp> メールアドレス honbu@houkoukai.or.jp

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。